

TAC-MI開講科目	修士課程						博士後期課程				修了に必要な単位数
	M1		M2		D1		D2		D3		
	3,4Q	1,2Q	3,4Q	1,2Q	3,4Q	1,2Q	3,4Q	1,2Q	3,4Q	1,2Q	
必修科目			物質情報基礎 (1単位) マテリアルズシミュレーション (2単位) マテリアルズインフォマティクス (2単位)	物質情報異分野研究スキル (2単位)	博士グローバル企業の研究開発・ビジネス戦略 (1単位)	物質・情報卓越プラクティススクール第一&第二 (4単位) (物質・情報卓越海外オフキャンパスプロジェクト (プラクティススクールの代替4単位))	プラクティススクールでは、企業に約6週間滞在し、チームで企業の最先端課題を解決します。(やむを得ない事情がある場合のみ代替として、海外の大学等に3か月以上滞在するオフキャンパスを志望することも可能です。) これらの科目は、コースの標準学修課程の修了要件となっている <b>アントレプレナーシップ (キャリア) 科目</b> とみなすことができます。				12
選択科目			異分野のラボを訪問して、研究を進めます。訪問時期は、訪問先研究室と相談して決めます。新コース移行の関係上、できるだけ2024年度中に終わるようにしてください。		この科目は、国際大学院プログラムの学生のみ履修可能。上記以外の学生は「新産業創出最前線」を履修すること。	物質・情報卓越短期海外オフキャンパスプロジェクト第一または第二 (1単位または2単位)					0
独創力涵養 (推奨科目)	基盤人工知能 (1単位) 基盤人工知能演習 (1単位)	全学科目である「基盤人工知能」「基盤人工知能演習」を履修しておくことを強く推奨します。			コースの標準学修課程の修了要件となっている <b>アントレプレナーシップ (キャリア) 科目</b> 、 <b>文系教養科目</b> の多くが、TAC-MI指定科目となっています。TAC-MI登録前に履修しておく、登録後の履修をスムーズに進められます。 ※多くの科目が指定されていますが、代表的なところで、修士課程のTAC-MI指定リベラルアーツ科目には「世界を知る」科目は含まれませんので、ご注意ください。					短期オフキャンパスは、プラクティススクール履修者が受講可能です。海外の大学等に2週間以上 (1単位) または、1ヶ月以上 (2単位) 滞ります。毎学期開講しているため、修了までのいずれかの学期で受講可能です。これらの科目は、コースの標準学修課程の修了要件となっている <b>アントレプレナーシップ (キャリア) 科目</b> とみなすことができます。	0
社会サービス創出	日本企業・産業研究I (1単位)										1
リーダーシップ		グローバルコミュニケーション (1単位)	外国人留学生在が受講可能な「日本語・日本文化科目」を履修した場合、対応する番台のTAC-MI指定のリベラルアーツ科目の単位として認定します。		博士リーダーシップ・グループワーク特論 (1単位)						2
リベラルアーツ	初級日本語1 (1単位) 初級日本語2 (1単位)	文系エッセンス20:西洋思想 (1単位)		コースでの審査とは別に、TAC-MIとしての進学時審査を行います。		越境型教養科目 (2単位)					5
修了に必要な単位数	3	2	5	2	2	6	0	0	0	0	20
イベント等		選抜試験 (7月)	TAC-MI登録	合格おめでとう!	博士後期課程進学時審査 (9月)	博士論文研究基礎力審査 (QE) (12月)	自主設定論文は自ら設定したテーマで、博士論文とは別の論文を作成します。D2の成果発表会又は国際フォーラムのいずれかで口頭発表を行います。	国際フォーラム (12月) <参加必須 (発表)> 未来社会サービス創出ワークショップ (12月) <参加必須 (発表)> 成果発表会 (9月) <参加必須 (発表)>	国際フォーラム (12月) <参加必須 (運営)> 未来社会サービス創出ワークショップ (12月) <参加必須 (オブザーバー)> 成果発表会 (6月) <参加必須 (発表またはD2の一部は運営)> 成果発表会 (9月) <参加推奨 (D2の一部は運営にて参加必須)>	提出締め切りは、修了9カ月前までです。	修了おめでとう!
コース標準学修課程	修士研究講究(8単位) 専門科目(12単位以上) 文系教養科目 (3単位以上) アントレプレナーシップ (キャリア) 科目 (2単位以上)	選択コースでの修士論文			博士研究講究(12単位) 専門科目(4単位以上) 文系教養科目 (2単位以上) アントレプレナーシップ (キャリア) 科目 (4単位以上)	選択コースでの博士論文					
審査				選択コースでの修士論文審査 博士進学試験							選択コースでの博士論文審査 博士最終試験

(\* 1) 指定科目は、学修案内の表3から自由に選んでください。この表では一例を示しています。

(\* 2) 国際フォーラム・未来社会サービス創出ワークショップは2025年度からなくなり、他の代替イベントを別の形式で実施する予定です。

(\* 3) あるコースでの一例です。各コースにより異なりますので、必ず選択コースの修了要件をご確認ください。